科 目 名	校外実習 Job Training			担当教員	学科長		
学　　年	５年	学　　期	集中	履修条件	選択	単位数	1
分　　野	専門	授業形式	実習	科目番号	16132053	単位区分	履修単位
学習目標	企業等へのインターンシップに積極的に参加し，電気電子・情報通信分野の技術動向を把握する。また，実習での製造技術や製品管理等において習得した専門知識がどのように活かされているかを確認し，実務体験を通じて技術者としてのコミュニケーション能力や倫理観の必要性について考えるとともに次年度の進路選択に役立てる。さらに，実習で得た経験や感想を報告書にまとめ報告会にて説明できる能力を育む。						
進 め 方	夏期休暇を利用して，企業にて30時間以上の実習を行う。実習内容については，受け入れ先の実習教育担当者の計画，指導に従う。実習終了後，実習報告書を提出し，報告会での発表を義務付ける。						

学習内容	学習項目（時間数）	学習到達目標
	１．実習先企業を決定し，選択理由書を提出する。	・ 種々の情報を基に，自主的に企業を決定し、実習企業の選択理由書や実習に対する抱負を記述できる。(C-2)
	２．「傷害保険契約書」，「インターンシップ申込書」，「誓約書・承諾書」の書類を提出する。	・ ・ 速やかに必要書類を作成し，提出できる。(C-2)
	３．受入れ企業の実習計画に従い実習を行う。	・ 実習担当者の指導に従い，今までの学習成果を生かして実習を行うことができる。(C-2) ・ 分からない点があれば実習担当者に聞き，技術動向を把握できる。(C-2)
	４．実習終了後は「インターンシップ報告書」を作成し，担任に提出する。	・ 実習内容等を報告書にまとめ，発表資料を作成することができる。(D-1)
	５．インターンシップ報告会において，実習内容等を報告する。	・ 決められた発表時間内に，実習内容や成果を発表することができる。(D-1)

評価方法	・実習企業の選択理由書，インターンシップ報告及びインターンシップ証明書から課題設定能力を評価する。(評価の割合：50%) ・インターンシップ報告書と発表用資料から、論理的表現能力を評価する。(評価の割合：50%)
履修要件	特になし
関連科目	これまでに学習した教科内容(知識)だけでなく，実験実習により育んだ実行力，コミュニケーション能力が必要となる。
教　　材	実習先の企業にて準備される。
備　　考	企業にて30時間以上の実習を行うことが前提条件である。